

# ケンタ通信

- 48号 -

自由民主  
LIBERAL & DEMOCRATIC

発行所  
自由民主党本部  
郵便番号：100-8910  
東京都千代田区永田町1-11-23  
電話：東京03 (3581) 6211 (代)  
振替口座：東京00180-1-19518  
定価1部 105円 (税込み)

自由民主党  
大阪府第十選挙区支部  
〒569-0804  
高槻市紺屋町11-1 FKビル2F  
TEL 072-685-7188  
FAX 072-685-7189  
松浪ケンタ国会事務所  
〒100-8981  
東京都千代田区永田町2-2-1  
衆議院第一議員会館536号室  
TEL 03-3508-7266  
FAX 03-3508-3536



《部内討議資料》

# 派閥を倒す 「新世紀」結成

<http://www.kentakenta.org/>

## 道州制を軸に政界の枠組みつくれ

今号で取り上げた改革集団「新世紀」は、政策的には、道州制、電子政府、公務員制度改革を組み合わせ、新しい国家ビジョンを提示することを目指している。

過日の参議院選挙で躍進した「みんなの党」のアジェンダの主要は、公務員制度改革と地域主権型道州制の導入である。

先の通常国会で、みんなの党と自民党は公務員制度改革法案を共同提出した。その中心となる人物が、新世紀の主要メンバーである平井たくや、西村康稔の両衆議院議員だった。さらに、ケンタ通信に度々登場頂いた江口克彦氏(元道州制ビジョン懇談会座長、元PHP研究所社長)はみんなの党から参議院議員に当選された。

また、公明党も昨年の衆院選マ



ケンタと原口大臣が激論(衆予算委より)▲

ニフェストに道州制を大きく掲げるようになった。

これまで道州制を否定してきた民主党だが、2003年には道州制推進を訴えるパンフレットを作ったこともあった。5月に行われた予算委員会で原口一博総務大臣はケンタの質問にこれまでにない積極的な姿勢を示したが…

どこが政権を取っても道州制実現が確実な流れをつくるべきだ。

### 松浪ケンタのプロフィール

衆議院議員(当選3回)  
改革集団「新世紀」事務局長  
衆議院厚生労働委員  
衆議院青少年特委理事  
党機関紙「自由民主」編集長  
党道州制推進本部事務局長  
党NGO・NPO関係団体委員長

#### 【これまでの主な役職】

内閣府大臣政務官(経済財政、規制改革、道州制、地方分権など担当)  
厚生労働大臣政務官(厚生担当)  
衆議院法務委員会理事  
衆議院環境委員会理事  
党国会対策副委員長

#### 【経歴】

元産経新聞記者  
昭和46年生、大阪府出身、  
清風高校を経て  
早稲田大学商学部卒、  
高槻市日吉台在住、  
家族は妻と長女

#### 【特技・趣味】

プロボクサーライセンス  
取得、空手初段。ギター、  
オートバイ、  
魚・カメの飼育、  
英語(TOEIC Aレベル)



街宣バイク「ケンタ号」と

# 派閥(伊吹派)を退会 「新世紀」事務局長に就任

～後藤田、西村、平井氏らとグループ結成～

## ◆参院選を自己改革の契機に

参議院選挙後、ケンタが事務局長を務める若手改革集団「新世紀」の間では、「敵失とはいえ、参議院で議席を伸ばしたことで、旧態依然とした執行部が自民党改革を遅らせるのではないか」との懸念が広がっています。

私達は、「名前は自民党だけれど、自身は新党だと国民が感じるほどの変化」を起こさなければ、もはや自民党の再生はないと考えています。

## ◆脱派閥へ決起

自民党の古びた政治の象徴が派閥です。派閥の隠然たる影響力により、党の迅速な決断が阻まれたり、不透明な意志決定が行われるからです。

そこで派閥政治を終わらせようと、4期生以下の若手で派閥を集団離脱することにしました。今年はじめから、覚悟のあるメンバーを募り、5月には私自身も志帥会(伊吹派)を退会し、「新世紀」というグループを結成しました(右の記事参照)。

参議院選挙後、既に新人3人が「新世紀」入会を表明し、派閥政治を終わらせるための無派閥グループとして最大規模となっています(7月末現在)。

## ◆政界全体の世代交代

今後は「新世紀の自民党構想」をまとめ、派閥政治に代わる仕組みを提起し又、総理大臣経験者には政界引退を促します。

与野党問わず、新たな世代が抜本的かつ現実的な議論を展開するようになって、はじめて政治に信頼が戻るのではないのでしょうか。政界が激動する中、「新世紀」は船出しました。ご期待下さい。



「新世紀」結成の記者会見に臨む松浪ケンタ。右から後藤田正純、西村康稔、平井卓也の各衆議院議員。

## ◎脱派閥へ自民若手ら新グループ

自民党の若手議員十数人は20日、新グループ「新世紀」(仮称)を結成する。政党横断的な世代交代を目指すほか、自民党内でも脱派閥政治を求める。松浪健太衆院議員らが中心で、参加者は平成12年以降に初当選した無派閥議員に限定。昨年の総裁選に立候補した西村康稔、平井卓也両衆院議員らも参加するという。

↑  
5月21日付

産経新聞  
朝刊より

5月21日付



◎脱派閥掲げ自民若手結集 平成12年以降当選の自民党若手国会議員11人が20日、世代交代と脱派閥政治を掲げ「新世紀」を発足させた。党本部で開かれた設立総会には8人が出席、代表幹事に西村康稔、平井卓也、後藤田正純の3氏が就任した。11人のうち、松浪健太衆院議員は19日に伊吹派に退会

届を提出、江藤拓衆院議員も近く同派を退会するとしている。5氏以外の参加者は次の通り。(敬称略)

衆院—秋葉賢也、武田良太、菅原一秀、斎藤健  
参院—愛知治郎、丸山和也

衆議院議員

松浪健太